

袋文字とは、**装飾文字**のこと。

袋文字の作りやすい「ワードアートスタイル」を使用する。

「ワードアート」を選択する

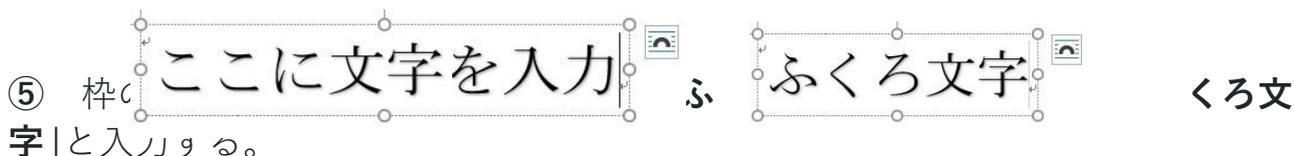
- ① **ワードアート**は、挿入タブにあるので、「**ホームタブ**」から「**挿入タブ**」へ移動する。
- ② **ワードアートアイコンの▼ボタン**をクリックする。



- ③ ワードアートは、さまざまなスタイルが準備されているが、▼ボタンを押し、出てきたスタイルの中から、**一番上の左**にある「**塗りつぶし：黒、文字色1；影**」をクリックする。



- ④ 画面に、「ここに文字を入力」という「**プレースホルダーテキスト**」(枠)が出る。



「枠線なし」の確認

- ① このワードアートのスタイルは、もともと「**枠線なし**」「**影あり**」である。
- ② 「**ふくろ文字**」をクリックすると、画面のリボンが「**描画ツール**」の書式タブに変わる。

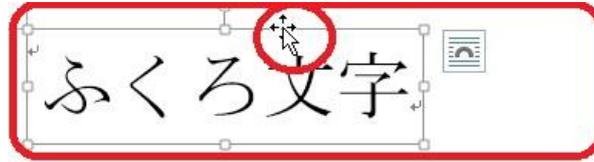


- ③ 「**枠選択**」前のワードアートは、下図のように、**カーソルは点滅状態で、枠は点線囲み**。

- ④ **文字全体を「枠選択」**  **する。**

「**枠選択**」は、マウスポインターを枠線に乗せ、ポインターが**選択矢印**(十字矢印と白抜きの大きな矢印)に変わったところでクリックすると選択できる。

下図のように、**カーソルの点滅が消え、枠が実線囲み**になると「**枠選択**」状態である。



※ これからの操作は、**「枠選択」状態**を基本にして説明しています。

※ 文字を全てドラッグする「**範囲選択**」に慣れている方は、「**範囲選択**」をしてから操作しても、「**枠選択**」と同じような結果になる場合もあります。

※ ワードアートを1つのオブジェクトとして扱う操作は、「**枠選択**」をしてください。

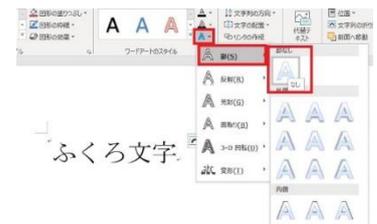
⑤ 「**枠選択**」状態で、ワードアートのスタイルの「**文字の輪郭**」をクリックし、「**枠線なし**」を確認する。

このワードアートスタイルは、もともと「**枠線なし**」設定なので、**袋文字作成**に向いている。



「**影なし**」を選択する

○ 「**枠選択**」状態で、ワードアートのスタイルの「**文字の効果**」をクリックし、「**影なし**」を選択。



「**目立つ”見出し”に！** フォントの種類や色、大きさを変える

① 目立つ「**見出し**」にするために、フォントの種類や色、大きさを変える。

② それらは、**文字を「範囲選択」してから設定することが多い**。

(範囲選択 → ワードアート枠内の文字をドラッグする)

③ しかし、今回は練習なので、文字ごとに変えるのではなく、**全部の文字を同じように変える「枠選択」**をする。

フォントの種類を変える

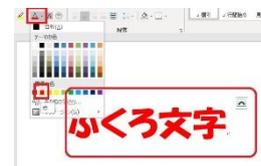
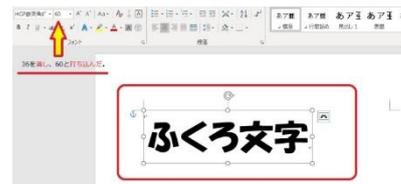
○ 「**枠選択**」状態のまま、「**ホームタブ**」をクリックして「**ホームタブ**」に移動し、フォントの種類を「**MS 明朝**」から「**HGP 創英角ポップ体**」へ変える。

(「**ホームタブ**」に移動してから、「**枠選択**」をしてもこの操作はできます)

フォントの大きさをかえる

- 「ホームタブ」で、フォントの大きさを「36pt」から「60pt」へ変える。

(60ptは、フォントの大きさを設定するボックスの36を消し(選択し)、半角数字60を直接入力し、Enterキーを押すと設定できる)



フォントの色を変える

- 「ホームタブ」で、フォントの色を「黒」から「赤」に変える。

2つ目のワードアートを作る

同じ文字をコピーする方法 1

- 「枠選択」状態で、「Ctrl キー と D キー」を同時に押すと、「オブジェクトの複製」が行われ、右図のように、同じワードアートが少し下に重なるように貼り付けられる。



同じ文字をコピーする方法 2

- 「枠選択」状態で、Ctrl キー を押すと、マウスポインターが「大きな白抜き矢印の+付」に変わるので、Ctrl キーを押しながら、下の方へドラッグしてコピーする。



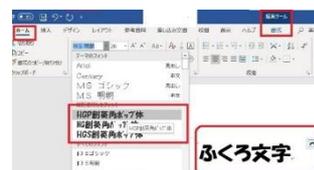
同じ文字をコピーする方法 3

- 「枠選択」状態で、「Ctrl キー と C キー」を同時に押してコピーした後、カーソルを他の所へ移し、「Ctrl キー と V キー」を同時に押して貼り付ける。

(マウスの右クリック → 「コピー」、カーソルを他の所へ移し、マウスの右クリック → 「貼り付け」でもできます)

一方のワードアートを編集

編集するワードアートを選ぶ



- ① 「ふくろ文字」というワードアートが2つできた。※ 図を選択して、「描画ツール／書式」をクリック、「配置」の「オブジェクトの選択と表示」をクリック

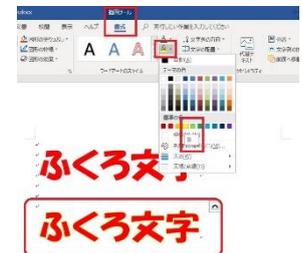


クし、「選択ウインドウ」を見ると、このページ内に2つのワードアート(テキストボックスと表示されている)があることがわかる。

- ② そのどちらかを編集するが、今コピーしたばかりのワードアートの方が上に

あるので、手っ取り早くこちらを編集する。

- ③ 編集するワードアートを「袋」にするので、もう一方のワードアートはそのままでもいい。



文字の輪郭の色を変える

- ① 後で作ったワードアート(テキストボックス2)を「枠選択」し、ワードアートの「文字の輪郭」をクリックし、色を好きな色にする。

ここでは、ワードアートの輪郭の色に黄色を選んだ。

- ② この色が袋文字の一番外側の色になる。



文字の輪郭の太さを変える

- ① ワードアートの「輪郭の太さ」で、文字を包み込む「袋の大きさ」が変わる。

- ② 「文字の輪郭」をクリックし、輪郭の太さを「6 pt」に変える。

影をつけてより立体的に

- ① 後で作ったワードアート(テキストボックス2)に影をつけるため、「枠選択」の後、「文字の効果」をクリックする。

- ② 影のオプションがあるが、今回は設定はそのまま、あらかじめ準備されている「外側、オフセット：右下」をクリックして影をつける。

右図のように、黄色の枠線に影がつくと、立体的に見える。



袋文字に仕上げ

ワードアートをドラッグして重ねる方法

- ① 「オブジェクトの選択と表示」をクリックし、「選択ウインドウ」を表示させる。



- ② 2つのワードアートの重なり順を入れ替える。
- ③ 具体的には、下(背面)にある「テキストボックス1」を「テキストボックス2」の上(前面)にドラッグして移動させる。・・・右図参照



【ドラッグして移動中の図】

<ドラッグ後の図>これで上下の重なりが入れ替わった。上にある方が前面。

- ④ 下図のように、一方のワードアートをし、ドラッグして、もう一方のワードアートに重ねると袋文動だが、上下が決まっているので、わりとうまくいく)

ふくろ文字

ートを「枠選択」
字ができる。(手



- ⑤ 上右図のように、2つのワードアートを少しずらして重ねると、黄色いブロックに赤い文字が乗っているような袋文字ができる。



ワードアートを配置で重ねる方法

- ① 一方のワードアートを選択した後、Ctrl キー を押しながら、もう一方のワードアートを選択すると、両方のワードアートが選択できる。(オブジェクトの複数選択)
- ② その2つのワードアートを、「配置」で、「左右中央揃え」、「上下中央揃え」をクリックして重ねると、きれいに重なる。
- ③ ただし、影をつけている分、下のワードアートが少しずれて見えるので、修正が必要かもしれない。



配置による左右中揃え

下図は、「配置」による「左右中央揃え」をクリックした後の2つのワードアート。縦に揃っているのがわかる。

「配置」による「上下中央揃え」

下図は、「配置」による「上下中央揃え」をクリックした後の2つのワードアート。

上下を揃えたので、同じ高さに揃ったのがわかる。
完成である。